

# 「なんとしても増やすぞ」

## 各支部が大会で目標つくる

県本部大会の方針を踏まえ、各支部では定期大会で組合員拡大の年間目標を明確にして取り組むことになりました。

フコックス支部では十一月八日大会を開催、撰待書記長は「なんともやりきれない年間目標をつくらなければダメ」だと訴え、各職場ごとに「つきりさせよう」と提案、喧々諤々（けんけんがくがく）の議論をした結果、葛生営業所で三人、新潟で一人、静和で一人という目標を設定しました。

ダンブ支部は来年の四月末までに純増三五

## ダンブ街道でパンフ配布

関東ダンブでは十一月十八日、茨城県内のダンブ街道四カ所、拡大宣伝行動に取り組みました。

早朝から関東各支部の代表が桜川市にある



フコックス支部定期大会の様子。企業内他労組との合同団交や全従業員を対象に要求アンケートに取り組むことも確認しました。

岩瀬駅に集合、栃木支部の宣伝カーを国道五〇号線に配置し赤信号で停止するダンブに宣伝物を配布、宣伝カー上では関東ダンブ元議長の大平さんや茨城ダンブ支部の打越委員長が組合加入を訴えまし

た。 栃木ダンブ支部では年内に立て看板の点検設置を行い、来年二月からはじまる確定申告相談会を中心に加入の呼びかけを強める計画です。対象者紹介よろしくお願いします。



笠間市内で砕石工場に出入りするダンブに組合加入を呼びかける茨城ダンブ支部打越委員長



桜川市国道50号線で組合パンフを配布する県本部石井書記長。かなり危険な行為だと思います。

## 参議院選挙十四日投票 消費税増税を阻止しよう

多くのひとが「選挙なんてやってる場合か」と思っています。しかし、安倍内閣は「数の力」で推し進め、安倍内閣が行ってきた様々な悪政にたいしてノーを突きつける絶好の機会にすべきです。

今年四月に消費税率を引き上げた結果、個人消費は政府が予測していたよりもはるかに深刻な落ち込みが続いています。一部大企業だけが恩恵を受け、中小零細で働く多くの労働者は賃金が上がり、生活は苦しくなるばかりです。

福島の悲劇が進行中のなかで強行しようとする「原発再稼働」、戦争ができる国にするための「特定秘密保護法」や「集団的自衛権行使容認」などなど、多くの国民の反対を無

視して、安倍内閣は「アベノミクス」と呼ばれる経済政策もそこのひとつです。

今年四月に消費税率を引き上げた結果、個人消費は政府が予測していたよりもはるかに深刻な落ち込みが続いています。一部大企業だけが恩恵を受け、中小零細で働く多くの労働者は賃金が上がり、生活は苦しくなるばかりです。

りです。消費税増税などどんな話でも延期ではなくきつぱり廃止に。国民の意思を選挙で示そう！



11月16日、今年も宇都宮市で「さようなら原発集会」が開かれ県本部からも参加、2千人が原発廃止を訴えました。

## 議長前 関東ダンブ 追悼 高橋淳人さん

十一月五日、関東ダンブ協議会前議長で長年埼玉北部支部の専従を務めた高橋淳人さんが心筋梗塞のため亡くなった。享年五九歳であった。

高橋さんは約一年半前に組合を退職し、病気療養生を送っていた。



高橋さんとの出会いは約二五年前になる。労働省前で深夜まで、蚊に刺されながら一緒に座り込みをした。以来様々な活動をともにして多くの場面を助けられ

た。関東ダンブ機関紙のパソコンでの編集作業は高橋さんの援助がなければできなかった。

退職後、何度か栃木の組合事務所にも遊びにきた。いつも近くの「道の駅」で買ったお菓子を土産にもってきた。現役のころはそんな「気配り」とは無縁な人

だと思っていた。じつはやさしい人であった。亡くなる五日前も事務所遊びにきていた。

私とはほとんど話をしなかったけれど、書記女性陣を相手に元気に博識を披露していた。

高橋さんの実家は農家だ。私は今年九月と一〇月、農業実習生として草刈作業を手伝いに行った。昔稲刈りを手伝った田んぼは雑草が伸び放題の耕作放棄地になつていた。

私だけに作業をさせるのは気がひけたのか一緒に草刈機を振り回した。呼吸器を病んでいた高橋さんにはきつかったはずだ。

無知な私が「来年は田植えやろう」と言うと、「米は大変だぞ。まず大豆でもつくるか」と応えてくれた。

米も大豆もつくることができなくなったけど、私たちの心にいるんな種をまいてくれた。ご苦労様でした。

山内健人

今年も残すところあと一ヶ月。組合費の年内完納にご協力お願いします。